

三重県知事選挙公報

(第2頁)

三重県選挙管理委員会

すずき英敬が皆さんとともに進めてきたこと



三重県に世界の首脳が集まった。 これはとにかくすごいやんか

G7伊勢志摩サミットの誘致実現

約1,145億円の経済効果があり、宣伝効果は約3,098億円にもなったそうです。
一昨年、外国から三重を訪れた観光客は、なんと6年前に比べて3.7倍になりました。さらに嬉しい事に、サミット効果は若者にまで及び、高校生の海外研修も増加。国際会議も平成30年には16回も開催されました。
しかし、なんとと言っても一番のサミット効果は、全世界にメディアを通じて発信された事で、**三重県に住む私たちが、三重県の良さを再認識できた事でしょう。**



ホームページ

<http://eikei.jp/>

無所属

三重の経済成長率
全国 **2位** **15%**
●都道府県別実質経済成長率
平成21年度～27年度

病気で亡くなる人が減りました
少ない方から全国 **5位**
●がんの死亡率、低いほうから全国5位
75歳未満平成29年、人口10万人対

観光客が過去最高
4,220万人
●観光入込客数
平成29年は4,220万人で過去最高。

●一人あたり県民所得 **3位**
防災 ●公共施設
●耐震化率全国 **2位**
●全国知事会危機管理・防災特別委員長として全国の防災対策をリード。
●北勢広域防災拠点の整備。

全国初の **教育**
「こども基金」創設。
●「いじめ防止条例」の制定。
●小学校男・女と中学校男・女のすべてにおいて児童生徒の体力が過去最高。
(全国体力・運動能力、運動習慣等調査による)

●特別養護老人ホーム
待機者 6年間で **84%減**

●女性の健康寿命全国 **2位**
(三重県の女性の健康寿命は76.30歳)

●鈴鹿・亀山地域に児童相談所を新設(三重県では39年ぶり)。
●発達支援の拠点「子ども心身発達医療センター」完成。
●ヘルプマークの普及推進。
●医師の増加数全国13位。
●里親委託率が増加し、全国平均を大きく上回る26.5%に。(平成29年度)
●障がい者雇用や、農業と福祉の連携を積極的に推進。
●障がい者雇用率は法定雇用率を達成。(平成28年)

産業 ●海外へのトップセールス
観光 就任後 **23**回、
延べ **32**か国訪問
●豪華クルーズ客船「ダイヤモンドプリンセス」が四日市港へ。外国人観光客来県のかっけ。

環境 ●動物愛護の拠点「三重県動物愛護推進センター(通称:あすまいる)」完成。犬230匹、猫515匹が新しい飼い主の元に。(2019年1月末)犬・猫の殺処分数が8年間で **88%減**

福祉 ●命と暮らしを守り、地域に活力を生むインフラ整備。伊勢二見鳥羽ライン無料化、雷4号幹線、新名神高速道路三重県区間全通、四日市湯の山道路、松阪多気バイパスなど。
●川上ダム本体工事着工(2022年度完成予定)

NEXT STEP みんなが大事にされる三重、みんなで創る新時代の三重

- ①「命」「安全・安心」を大切に
防災・減災対策を新たなステージに(3年間で総額約1,000億円の政策パッケージ、中小企業の防災対策支援、県立高校エアコン整備等)／「全国トップクラスの健康づくり県」へ(健康寿命の延伸、がん対策、糖尿病対策等)／医療・介護の充実(医療・介護人材等の確保・処遇改善、特養ホーム待機者ゼロ、認知症対策先進県等)／児童虐待対策を更に充実(児童相談所新設、AI活用等で一時保護の迅速化等)／支援が必要な子ども達のために(私立高校授業料無償化前倒し、社会的養育の推進、医療的ケア児支援等)／防犯や暮らしの安全(犯罪被害者等支援条例制定、SNSの子ども犯罪被害防止、横断歩道の塗替え、豚コレラ感染防止等)
- ②「包容力」「多様性」「持続可能性」を大切に
人権が大切にされる社会／外国人との共生(「ワンストップ相談センター」設置等)／障がいの有無に関わらず安心して暮らせる社会(障がい者雇用促進・定着、農福連携、ヘルプマーク普及等)／人と動物との共生(2023年度までの犬・猫殺処分ゼロ等)／環境保全(県外から搬入される残土等に関する条例制定、RDF事業終了に伴う市町支援・爆発事故の安全祈願事業継続、食品ロス削減等)
- ③「未来への希望」「挑戦」を大切に
希望がかなう少子化対策と「保育の質の向上」(待機児童ゼロ)「放課後児童クラブ待機者ゼロ」を目指して(保育士支援員導入等)／若者の県内定着／教育・人づくり(「三重県教育施策大綱」改定、幼児教育充実、県立学校トイレ洋式化等)／強靱な産業の構築(事業継承支援、「空飛ぶクルマ」導入等)／「もうかる&持続可能な農林水産業」の実現(近代化資金の融資枠拡大、獣害対策、水産振興条例の制定等)／観光振興(新計画策定、熊野古道世界遺産15周年等)／スポーツ推進(競技力向上、Jリーグチーム誕生検討等)／リニア中央新幹線／建設業の活性化、人材や適正な賃金の確保(次期建設産業活性化プラン策定等)／道路整備(ミッシングリンク解消等)
- ④「とこわか国体」「とこわか大会」成功に向けて
「オール三重」での大成功と、天皇杯皇后杯獲得に向けて取り組みます。
- ⑤不祥事等の根絶と財政健全化
不祥事等の根絶に向けたコンプライアンス推進／行財政改革(財政健全化、公文書管理条例制定、予算編成の県民参加、民間活用による県有施設見直し、ワーク・ライフ・マネジメント推進、AI・RPAの新技术活用等による「スマート自治体」等)

すずき英敬

えいけい

44歳

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)